

残すための対策を考える【整理し、アイデアを出す】KPT

【校種・学年】 中学校第1学年

【教科・領域】 道徳科

【実践の概要】

1 主 題 名 郷土の伝統や文化を受け継ぐ（教材名：伝えたい味）
（内容項目：C 郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度）

2 本時の実際

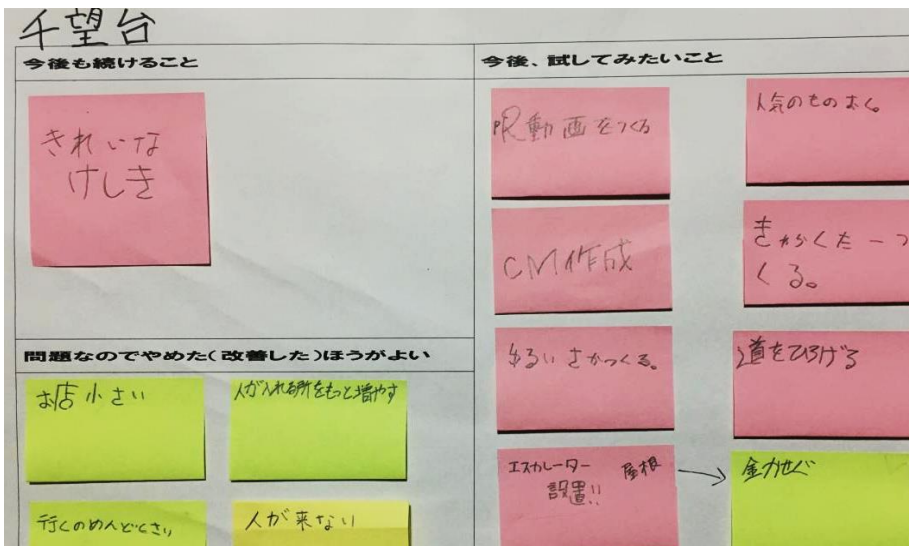
(1) 本時の目標

郷土のために自分ができることは何かを考え，郷土の発展のために自分が寄与しようとする態度を育てる。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	○留萌のよいところをあげ，わが子に残しておきたいものを考える。	視点1 (1) 「興味や関心を高める」 (切実感のある課題設定)
展開	○教科書範読 ○どうして伝統の味を残したいのか，主人公の心情に迫る。 ○伝統や文化の役割について考える。(ペア) ・価値理解 ○留萌に残しておきたいものについて，保存のための対策を考える。 ・ 「今後も続けること」「問題なので改善したほうが良いこと」「今後試してみたいこと」を付箋に書きKPTシートに貼っていく。(個人思考→グループ思考)。	視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」(思考ツールの活用)
終末	○全体交流 ○振り返り	

3 ツールに見られた思考の姿



4 成果と課題

- 観点がはっきりしているので，思考の整理がしやすい。
- 問題点が明確となり，解決策が考えやすかった。
- 可視化した中でグループで協議することにより，思考の広がりが見られた。
- 実現可能かどうかまで，考えを深めるには至らなかった。